

障がいのある方々にとって 災害時も口腔ケア(口腔健康管理)は大切です！

北海道歯科医師会・日本障害者歯科学会からのお知らせ

被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

障がいのある方々の歯と口、食べることに困りごとがありましたら、お近くのかかりつけ歯科医院、障がい者歯科医療協力医、障がいのある方の歯科診療を行う大学や口腔保健センター等にお問い合わせください。

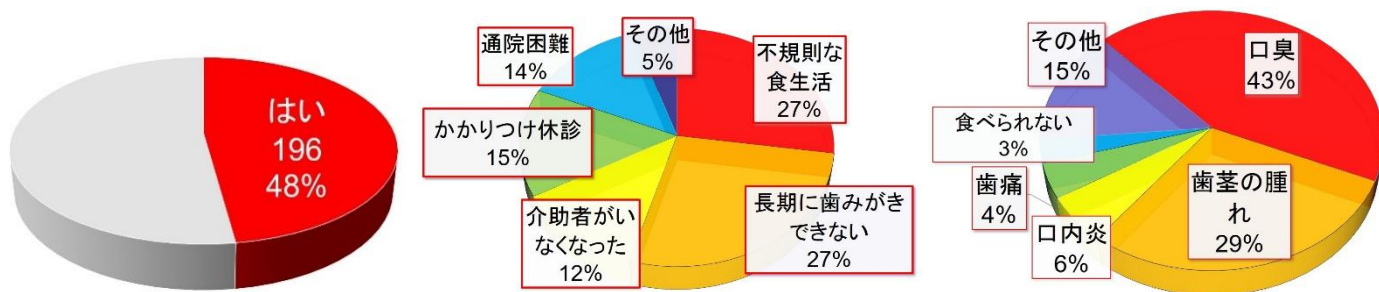
日本障害者歯科学会

<http://www.kokuhoken.or.jp/jsdh-hp/html/>

北海道障がい者歯科医療協力医

<https://doushi.net/hsski/index.html>

東日本大震災の時に障がいのある方たちは…



震災が歯科保健に影響を及ぼしたと思いますか

震災による影響(複数回答)

困りごとの内訳(3か月後)

東日本大震災時の障害者の歯科口腔保健における動向とその支援 より一部改変

被災後、肺炎の発症が心配です

食べる機能や飲み込む機能が十分ではない障がいのある方への口腔ケアは重要です

最大の予防方法は、「口腔ケア(口腔健康管理)」です

- ①ご本人専用の歯ブラシやスポンジブラシを使用してください
- ②うがいのできない方へは、マウスウォッシュなどをスポンジブラシやキッチンペーパーに吸わせて、口腔内をぬぐってあげてください
- ③保湿剤を利用して口腔乾燥を予防しましょう